

2021 年度大阪女学院中学校・高等学校の事業に対する学校関係者評価

1. 開催日時・場所

2022 年 10 月 25 日(火) 16:00-17:30
大阪女学院高等学校 第一会議室

2. 委員構成および出席

【学校関係者評価委員会】(敬称略)

へール会 (PTA) 会長：石東岳士 (出席)
へール会 (PTA) 副会長：大原宏子 (出席)
へール会 (PTA) 副会長：吉川祐子 (出席)
同窓会会長：児島若菜 (出席)
同窓会副会長：：崔裕子 (欠席)
学識経験者：日本キリスト教団・五月山教会牧師：有澤慎一 (出席)

【陪席】

大阪女学院中学校・高等学校 校長：丹羽朗 (出席)
大阪女学院中学校・高等学校 副校長：：山崎哲嗣 (出席)
大阪女学院高等学校教頭：関口淳 (出席)
大阪女学院中学校教頭：上山史郎 (出席)

3. 評価の方法

資料『大阪女学院中学校・高等学校 2021 年度自己評価』を審査し、事前の質問・意見の回収および会議での質疑応答・意見交換。

4. 議事録まとめ(書記：山崎) 以下敬称略

・(議長選出) 有澤慎一氏

有澤：では A～E の各分野ごとに自己評価を見ながら質疑応答・提案をしていきます。

A「財政と基本的な資源」

石東：施設修繕費用の積み立ての教員評価が低いのはなぜか？

山崎：予算の収支差額で黒字になっているものを修繕費用などに充当しているが、よい年で 5000 万円程度である。修繕・改修はおこなっているが、大規模修繕を各年度内で行うは不足している。

石東：寄付金のアピールが不足していると思っている教職員が 20%いるのはなぜか？

大原：コロナ禍で入学式などでアピールが不足していたのでは？

山崎：2020 年の入学礼拝ではアピールを控えたが、以後はアピールし寄付金は増えている。

丹羽：他にも機器備品など現物の寄付も多かった。

有澤：ICT インフラの生徒・保護者・教職員ともに評価は高いと思われる。

大原：公立学校と比較すると充実しているように思う。

丹羽：ICT支援のため2020年当初より新たに専属のシステムアドミニストレーターを雇用したのも効果があった。現在高校生は自分の端末を持ちこみんでいる。

有澤：高校生はどんな端末を使用しているのか？

吉川：Macbookやいろんなものを使っている。

有澤：電子黒板などはどのように使っているか？

上山：プロジェクターで教材を投影したり、アプリケーションで課題を行ったりしている。

有澤：授業配信はしているのか？

丹羽：現在はコロナ発症・濃厚接触で欠席した生徒がいるクラスのみ、授業をストリーム配信している。

有澤：感染症対策も評価が評価高い。

丹羽：生徒はそのように思っているのはありがたい。本校は文科省・厚労省の通達に基づいて行っていた。厳しすぎず、緩め過ぎず。例えば礼拝での讃美歌歌唱も当初から対策をして行っている。

有澤：先日他のミッションスクールの礼拝奉仕をした。3年ぶりの歌唱解禁だったがほぼ無音だった。

有澤：安全対策・危機管理の評価について。こちらも比較的评价が高いが。

丹羽：今後行う2022年度の評価では変わるかも知れない。

有澤：熱中症対策はその後強化したか？

丹羽：マニュアルを整備し運用した。

山崎：対策を行い、特に夏休み中は熱中症による病院搬送車を出さずにすんだ。

児島：最近では正門前など送迎なのか、保護者の違法駐停車が多くみられる。危険である。

関口：現在も行っているがなかなか止まない。今後は保護者への自動車での送迎、違法駐停車禁止の注意喚起を強化したい。

有澤：建学の精神・キリスト教の精神はどのように影響を与えているか？

吉川：家でよく自然と讃美歌を歌ったりするなど、何らかの影響は見られる。

大原：高3になると他の宗教との比較をしたり、それもまた成長だと思う。

石束：大阪女学院は学校であるが、教会的な雰囲気をもっている。

大原：最近ではいろんな事件の後、宗教教育を批判的に見る目もある。

丹羽：それらも含めて本校の根底にあるものを

B「組織内要因-1 生徒支援」

大原：教職員の方がカリキュラムに対してネガティブなポイント（40%）が多いのはなぜか？

山崎：どのコンテンツかは不明だが、おおむね教員は自己批判的にこの問題を考えている。

有澤：海外進学取り組みはどのようなものか。評価のばらつきはどのように分析するか？

関口：学校として5年前より専属の海外進路カウンセラーを設置しサポートしている。海外進学に関心がある人のポイントは高いが、関心がない人は低い。今後も海外の大学との提携は拡充していく。

山崎：進路に関しては国内外パラレルに見て、早い時期から準備すること、生徒・保護者ともにマインドセットをしていくプログラムを進め、特に中学生へのアプローチを強化している。

有澤：ジェンダーやLGBTなどの理解や教育はどのように進めているか。

上山：7～8年前から進めている。制服のパンツ（ズボン）は16年ほど前に採用。

大原：娘と話をしていて学校の友人たちとの会話を聞くと、ジェンダーはじめ様々な人権問題に関して意識が高い、そういう醸成がなされているように思う。

C「組織内要因-2 スタッフ支援」

有澤：教員は研修日（休日）を取得できているか？時間外労働や、休日出勤の実態は？

山崎：学校という職場の特殊事情でもあるが、公立私立問わず厳しい部分がある。

児島：どのようにスキルアップやフォローを行っているか？

山崎：一般企業と違い制度的に1年間の新人研修などが無い業界である。所属学年の主任はじめ担任団が基本的に新人のメンターである。

D「組織外への働き」

大原：教員のリサーチでへール会（PTA）活動の評価が低いのはなぜか？

丹羽：2021年度事業の振り返りなので、まだまだ集会など制限が厳しかったことが反映されている。別件だがやはりオンラインでの交流や、マスク着用での交流は親密なコミュニケーションを阻害すると実感している。

E「総評」

有澤：教員の Negative ポイントが20%と高い理由は？

山崎：一概にはいえないが、勤務しているものとしての視点の方が厳しいと思う。

石束：この設問について、「好きですか？」というざっくりした感じが良い。最近教会にきた年配の同窓生の方、同じようにしみじみ「学生生活は楽しかった」と振り返っておられた。卒業して何十年経っても、そう言える学校であり続けてほしい。

大原：共学化が進んだり、ジェンダー問題など価値観が多様化するなかだが、女子校には女子校の良さがある。今後も女子校であることの意義を守り、ぜひ続けてほしい。それとともに、最近管理職が男性ばかりである。娘の談だが「女子校のトップは女性であってほしい」とのことだ。

児島：生徒・保護者と比較して、教員のアンケート回収率が低いのであげてほしい。

丹羽：会議内での入力必須など工夫したい。

【巻末資料】

1. 送信資料

「学校関係者評価のご案内」

2. メール添付・当日配布資料

「大阪女学院中学校・高等学校 2021年度自己評価」

学校関係者評価のご案内

大阪女学院中学校・高等学校 副校長・山崎哲嗣

秋冷の候 皆様方におかれましては益々ご健勝のことと存じ上げます。日頃から本校教育活動へのご尽力に感謝申し上げます。

さて、このたび2021年度自己評価についての学校関係者評価をいただきたいと存じます。ご多忙の折、恐縮ですがご出席を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。なおご出席難しい場合でも、添付の資料をご一読いただき、メールにてご意見・ご質問など頂けましたらさいわいです。

【日時・場所】

2022年10月25日(火)午後4時～5時30分

場所：高校校舎第一会議室 玄関入って正面

【学校関係者評価委員会】(敬称略)

へール会 (PTA) 会長：石束岳士

へール会 (PTA) 副会長：大原宏子

へール会 (PTA) 副会長：古川祐子

同窓会会長：児島若菜

同窓会副会長：崔裕子

学識経験者：有澤慎一 (日本キリスト教団 五月山教会牧師)

【陪席】

校長：丹羽朗

副校長：山崎哲嗣

高等学校教頭：関口淳

中学校教頭：上山史郎

2021年度大阪女学院中学校・高等学校事業計画 基本方針

(2020.11 策定)

1. 【建学の精神と教育理念】

(1) キリスト教に基づく人間理解の深化

大阪女学院は、キリスト教に基づく教育をめざし、神を畏れ、真理を追求し、愛と奉仕の精神で社会に貢献する人間を育成する。

一人ひとりが神に創られたかけがえのない存在として愛されていることを認識し、自分と同じように隣人も大切に作る共存関係を構築するという、キリスト教に基づく人間理解を深め、与えられている豊かな可能性を活かして、社会に奉仕する知恵と知識を身につける。

保護者にはへール会（PTA）活動を通して、キリスト教に基づく教育への理解を深めてもらえるよう努める。

(2) 建学の精神の再認識

礼拝を通して学院の歴史と建学の精神について学び、日々の祈りのうちに愛と奉仕の精神を養う。

2. 【教育内容・学習支援の基本方針】

生徒一人ひとりが与えられた賜物（たまもの）を活かし、社会に貢献するための学力、協調性をもった行動力、自己と他者を大切に作る人権意識、円滑な社会生活を営むための規範意識、そして世界平和を実現するための国際性を身につけること―「真の生きる力を養う教育」―をめざし、教員同士、互いを尊重し、助け合いつつ、教育活動を行う。

グローバル人材の育成、高大接続改革等は、創立以来本校が目指してきた教育の理念と重なり合うところから、探究型・教科横断型の学びへの移行を、教育改革の機会と捉えて積極的に取り組む。

国際バカロレア機構日本語ディプロマ（以後 IB・日本語 DP と表記する）のワールド・スクールとして、1期生が DP プログラムを終了する。その経験を2期生への指導に活かす。

IB の理念は、本校の教育理念と一致するため、IB のカリキュラム、授業、評価についての学びをすべての専任教員で今後も継続し、本校の授業改革を推進する。

重点課題項目

- ・ 自学自習できる主体性と自己管理力の育成
- ・ 生徒の学習状況をリサーチ、改善策を生徒・教職員にフィードバック
- ・ 教員の教科・進路指導の改善、キャリアプランに基づいたセルフチェック、振り返り
- ・ 学習環境・習慣の整備のため、行事期間・配置・内容の改善
- ・ 論理的思考を構築し、表現できる力を育てる。
- ・ 高校生の自主的な探究活動、SDGs を中心とした教科外活動・行事との関連づけ
- ・ ICT を活用した個別学習支援
- ・ 教員をファシリテーター、コーチとしての全ての教育活動におけるアプローチを再構築
- ・ 高校英語科の英語4技能目標

高2：CEFR・B1～B2、高3：CEFR・B2以上、IB:IELTS5.5以上

3. 【中学校・高等学校の教育目標と IB 学習者像、学習指導要領の関連】

大阪女学院は、キリスト教に基づく教育をめざし、神を畏れ、 真理を追求し、愛と奉仕の精神で社会に貢献する人間を育成する。		
大阪女学院中・高教育目標	IB（国際バカロレア）学習者像	文科省学習指導要領
<p>●すべての人間は神によって創られたかけがえのない存在であると認識して、人権尊重の精神をもつ人間を育成する。</p> <p>【愛】【親切】</p>	<p>●信念をもつ人 私たちは、誠実かつ正直に、公正な考えと強い正義感をもって行動します。そして、あらゆる人々がもつ尊厳と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。</p>	<p>●正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画しその発展に寄与する態度を養うこと。</p>
<p>●自由で伸びのびした校風の中で、自立した人間を育成する。</p> <p>【喜び】</p>	<p>●バランスのとれた人 私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとって、私たちの生を構成する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。</p>	<p>●生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと</p>
<p>●激しく動揺し、価値観が変化する現代社会の中で、どのような困難にも打ち克って明るく前向きに生きる人間を育成する。</p> <p>【平安】【自制】</p>	<p>●心を開く人 私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、価値を見だし、その経験を糧に成長しようと努めます。</p> <p>●挑戦する人 私たちは、不確実な事態に対し、熟慮と決断力をもって向き合います。ひとりで、または協力して新しい考えや方法を探究します。挑戦と変化に機知に富んだ方法で快活に取り組みます。</p>	<p>●幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと</p> <p>●個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。</p>
<p>●正しい知識を身につけさせ、日常生活の雑事をこえて物事の本質を見極め、国際的視野で物事を見る力を持たせる。</p> <p>【善意】</p>	<p>●探究する人 私たちは、好奇心を育み、探究し研究するスキルを身につけます。ひとりで学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもって学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。</p> <p>●知識のある人 私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探究します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。</p>	

大阪女学院中・高教育方針	I B（国際バカロレア）学習者像	文科省学習指導要領
<p>●確かな学力を身につけさせ、生涯にわたって学習を続けていく基礎を確立させる。</p> <p>【誠実】</p>	<p>●考える人 私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために、批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で倫理的な判断を下します。</p> <p>●振り返りができる人 私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。</p>	<p>●伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。</p>
<p>●豊かな情操、高い知性、思いやりの心をもって自分を生かし、他の人を生かす人を育成する。</p> <p>【寛容】【柔和】</p>	<p>●コミュニケーションができる人 私たちは、複数の言語やさまざまな方法を用いて、自信をもって創造的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団のものの見方に注意深く耳を傾け、効果的に協力し合います。</p> <p>●思いやりのある人 私たちは、思いやりと共感、そして尊重の精神を示します。人の役に立ち、他の人々の生活や私たちを取り巻く世界を良くするために行動します。</p>	

※表は大阪女学院中学校・高等学校の教育目標と、I B（国際バカロレア）および文部科学省の学習指導要領とを比較し関連付けたものである。なお【 】のキーワードは聖書（ガラテヤ 5:22-23）より引用した。

本校の教育目標に対してI Bのそれは親和性があるゆえに導入した経緯がある。

「国際バカロレア（IB）は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。」（IBの教育理念）

文部科学省の学習指導要領は国策として設定されるが、その内容はずいぶん本校のものと近くなった。

「予測困難な社会の変化の中で豊かに生きるためには、変化に対して受け身で対処せず、むしろ目指すべき社会像を議論し、共有し、実現していくことが重要となる。一人一人が他者との関わりの中で『幸せ』や『豊かさ』を追求できる社会であるべきであろう。Society 5.0において人間らしく豊かに生きていくために必要な力は、①文章や情報を正確に読み解き、対話する力、②科学的に思考・吟味し活用する力、③価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力が必要であると整理した。」（文科省・学習指導要領改訂のポイント 抜粋）

第一に、全ての活動における（1）方法 （2）評価 （3）振り返り （4）改善 が重要である。

第二に、実践のための資源を測定し必要を満たす工夫が求められる。

第三に、践に生徒とスタッフのマインドセットと本来の資質へ回帰（Revival）することである。すなわち、

- ・生徒は、自主・自立・自律の姿勢を身につけ、学び成長することの喜びを経験すること。
- ・教員は、Teacher（教授者）だけから、Facilitator（促す人）、Coach（導く人）、Mentor（助言者）への回帰。

1. 【調査概要】

A 調査方法・調査対象

- Web アンケート（Google フォーム）による無記名回答
 中学校生徒 2021年12月実施
 高等学校生徒 2021年12月実施
 保護者 2021年12月実施
 専任教職員 2022年2月実施

B 評価方法

- 調査回答数をもとにしたパーセンテージ表記
- 回答数/対象者数
 中学校生徒（459/480）
 高等学校生徒（732/827）
 保護者（617/1307）
 専任教職員（39/70）
- 以上をもとに各質問に関連する主な Positive、Negative 評価を抽出し、今後の改善点を挙げる。

C 調査項目

- 事業計画の4項目・4要素をもとに、全対象者の共通質問による比較、および対象者別の質問による状況調査を行った。

項目	要素①	要素②	要素③	要素④
A 財政と 基本的な資源	1. 財政 (1) 健全な収支 (2) 修繕積立金 (3) 寄付、その他	2. インフラ (1) 建築物 (2) ICT インフラ (3) 生活インフラ	3. 安全保障 (1) 危機管理 (2) 災害対策 (3) 基金と奨学金	4. 遺産 (1) 建学の精神 (2) 文化と校風 (3) 資料と文化財
B 組織内要因-1 生徒支援	1. カリキュラム (1) 教科教育 (2) 行事 (3) 課外活動	2. 国際理解教育 (1) 言語教育 (2) 国際教育 (3) 海外進路	3. 人権教育 (1) 女子教育 (2) 人権学習 (3) 平和学習	4. 自立支援 (1) 支援教育 (2) 生活指導 (3) 進路指導
C 組織内要因-2 スタッフ支援	1. 労働環境 (1) 待遇 (2) 健康管理 (3) 福利厚生	2. キャリア支援 (1) キャリアプラン (2) 研修制度 (3) 資格取得支援	3. チーム形成 (1) 有機的なチーム (2) Servant Leader (3) 外部資源の活用	4. システム (1) 教育業務支援 (2) 経理業務支援 (3) 管理業務支援
D 組織外への働き	1. 広報 (1) 受験生向け (2) 塾向け (3) メディア向け	2. 保護者支援 (1) PTA 活動 (2) 就学支援 (3) 保護者支援	3. 同窓会 (1) ネットワーク (2) 共同事業 (3) 生徒支援	4. 社会貢献 (1) 地域貢献 (2) 施設支援 (3) 国際貢献

2021年度大阪女学院中学校・高等学校 自己評価 レビュー一覧

A 財政と基本的な資源

主な Positive ポイント：①財政評価（教員） ②施設（中高生、保護者） ③ICT 支援 ④衛生・保健

主な Negative ポイント：①施設（教員） ②トイレ（高校生） ③空調（高校生）

改善点：教育活動充実のための施設拡充、高校のトイレ改修、高校の空調の改善（室内温度のムラ）

主な Positive ポイント：①災害対策（教職員） ②奨学基金（教職員） ③建学の精神と礼拝による涵養（全対象）
④校風による涵養（教職員）

主な Negative ポイント：①遺産・文化保存（教職員）

改善点：引き続き建学の精神とキリスト教教育を基盤にしつつ、遺産（legacy）の保存・継承が求められる。

B 組織内要因-1 生徒支援

主な Positive ポイント：①行事（中高生） ②探究活動の ICT 利用（中高生） ③図書館利用（中学生）
④言語教育（全対象） ⑤国際理解教育（全対象） 海外進路サポート（教職員）

主な Negative ポイント：①学習支援（全対象） ②図書館利用（高校生） 海外進路サポート（中高生、保護者）

改善点：英語を中心とした言語教育とその基盤である国際理解教育は本校の生命線であり、さらなる発展、特に高校英語科の改革を図る時期に差しかかっている。高校生の図書館利用は、探求的な学習の場面でラーニングコモンズの活用など積極的利用が望ましい。

主な Positive ポイント：①人権教育全般（全対象） ②生活指導（中高生、保護者） ③進路指導（中高生、保護者）
④コミュニケーション（中高生）

主な Negative ポイント：①生徒支援・対応（教職員） ②生活指導（教職員） ③進路指導（教職員）

改善点：生徒支援・生活指導・進路指導の3点で中高生・保護者と教職員間で、評価の乖離がある。十分な支援が出来なかったという教職員の自己分析も含みつつ、システムと資源の見直しを調査する必要がある。

C 組織内要因-2 スタッフ支援

主な Positive ポイント：クラブ活動（中高生） ②チームによる生徒・保護者支援（中高生、保護者）

主な Negative ポイント：①給与・待遇 ②健康管理 ③福利厚生 ④有機的なチーム形成（いずれも教職員）

改善点：生徒・保護者と教職員間での評価に乖離がある。健康管理を含む教職員の「働きかた改革」の支援として、構造改革やシステムの導入、教職員間のコミュニティ形成、Servant leadership マインドの形成が急務である。

主な Positive ポイント：①教育業務支援（教職員）

主な Negative ポイント：②経理および管理業務支援（教職員）

改善点：「働きかた改革」の支援として、業務軽減・時短のための経理および管理システムの早期構築が求められる。

D 組織外への働き

主な Positive ポイント：①入試情報提供 ②PTA 活動 ③奨学金支援 ③制服・ノベルティ ④地域社会貢献活動
（いずれも保護者）

主な Negative ポイント：①入試情報提供 ②PTA 活動 ③奨学金支援 ④地域社会貢献活動 ⑤外部団体支援
⑥国際社会貢献活動（いずれも教職員）

改善点：保護者と教職員間での評価に乖離がある。見方を変えれば教職員の理想・目標設定と実績に差があると評価していると言える。地域社会貢献はコロナ禍における活動制限の影響のみならず、活動を実行する時間的な余白がないことが指摘できる。今後、これらの分野・活動をどう計画・実施・発展させるかは、大阪女学院の「奉仕」の具現化、魅力ある学校創りの根幹にかかわる。

E 総評

主な Positive ポイント：中高生・保護者の評価はいずれも 90 数%を超える。

主な Negative ポイント：中高生・保護者に比較すると教職員の Positive 評価がやや低い（80%超）

改善点：私立学校において帰属意識・母校への誇りを生徒・保護者が持てることは、目には見えない成果であり、持続的な生徒募集の基盤である。近年は在籍生徒に占める姉妹および卒業生の子弟の割合が増加傾向にある。現在および過去の事業への評価を分析し、本校の価値観を共有しつつ、各時代において必要な施策を今後も継続的に開発していくことが望まれる。

2. 【自己評価・分析・提言】

各項目・要素別の評価および改善点の認識、改善点を提言する。

A 財政と基本的な資源

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
1. 財政(1)健全な収支 (2)修繕積立金(3)寄付、その他	本校の2021年度の収支は健全であったと評価しますか？(A-1-1)	そう思う				17.9
		やや思う				66.7
		あまり思わない				15.4
		思わない				0.0
	本校の施設修繕費用の積み立ては過不足ないと評価しますか？(A-1-2)	そう思う				17.9
		やや思う				53.6
		あまり思わない				23.1
		思わない				5.4
	本校の保護者・同窓生・外部関係者への寄付金のアピールは十分だと評価しますか？(A-1-3)	そう思う				33.3
		やや思う				38.5
		あまり思わない				20.5
		思わない				7.7
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
2. インフラ(1)建築物 (2)ICTインフラ(3)生活インフラ	本校の校舎(教室、実験室、MMルームなど)、図書館、食堂、その他の施設は充実していると思いますか？(A-2-1)	そう思う	80.0	71.3	54.5	23.1
		やや思う	15.7	21.8	37.0	43.6
		あまり思わない	2.6	5.5	7.1	25.6
		思わない	1.7	1.4	1.4	7.7
	本校の学校ICT(情報通信技術)の活用(Wi-Fi設備、Chromebookレンタル、メールやGoogleの運用、ICT支援員、学習のWebサイトの運用、その他サポート)は生徒の学習活動や教職員支援に役立ちましたか？(A-2-2)	そう思う	65.6	56.9	45.9	38.5
		やや思う	28.3	32.6	40.0	46.2
		あまり思わない	4.1	8.6	11.5	12.8
		思わない	2.0	1.8	2.6	2.5
	本校の衛生施設(トイレ、手洗い場など)は機能を果たしていますか？(A-2-3)	そう思う	67.5	34.8		
		やや思う	23.5	29.8		
		あまり思わない	5.9	22.1		
		思わない	3.1	13.3		
	本校の空調設備は機能を果たしていますか？(A-2-3)	そう思う	51.0	37.0		
		やや思う	33.8	36.4		
		あまり思わない	12.0	18.8		
		思わない	3.3	7.8		
	本校の感染症対策は機能を果たしていますか？(A-2-3)	そう思う	53.8	40.6	49.1	17.9
		やや思う	31.8	40.7	39.7	61.5
		あまり思わない	11.3	14.5	10.4	12.8
		思わない	3.1	4.1	0.8	7.7
	本校の保健活動(保健室、疾病時のサポート、保健だより)は生徒の健康や安全管理に役立っていますか？(A-2-3)	そう思う	62.5	49.9	50.9	41
		やや思う	27.5	34.7	41.7	48.7
		あまり思わない	7.8	11.4	7.0	10.3
		思わない	2.2	4.0	0.3	0.0

主な Positive ポイント：①財政評価(教員) ②施設(中高生、保護者) ③ICT支援 ④衛生・保健

主な Negative ポイント：①施設(教員) ②トイレ(高校生) ③空調(高校生)

改善点：教育活動充実のための施設拡充、高校のトイレ改修、高校の空調の改善(室内温度のムラ)

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
3. 安全保障(1)危機管理(2)災害対策(3)基金と奨学金	本校の危機管理(防犯、事故対応)は生徒・保護者や教職員の安全に役立っていますか？(A-3-1)	そう思う				20.5
		やや思う				51.3
		あまり思わない				20.5
		思わない				7.7
	本校の災害対策(地震、気象災害)は生徒・保護者や教職員の安全に役立っていますか？(A-3-2)	そう思う				28.2
		やや思う				48.7
		あまり思わない				20.5
		思わない				7.7
	本校の奨学基金は生徒・保護者や就学継続に役立っていますか？(A-3-3)	そう思う				33.3
		やや思う				56.4
		あまり思わない				10.3
		思わない				0.0
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
4. 遺産(1)建学の精神(2)文化と校風(3)資料と文化財	本校の建学の精神、スクールモットー、教育方針などは生徒・保護者に理解されていると思いますか？(A-4-1)	そう思う	49.5	50.2	48.8	20.5
		やや思う	38.1	36.2	42.0	53.8
		あまり思わない	9.8	10.7	8.1	20.5
		思わない	2.6	2.8	1.1	5.2
	本校の礼拝、その他のキリスト教プログラムは生徒の精神性や生き方を深めていると思いますか？(A-4-1)	そう思う	47.9	54.9	51.4	41.0
		やや思う	33.8	32.5	37.3	51.3
		あまり思わない	12.6	9.6	9.7	4.7
		思わない	5.7	3.0	1.6	3.0
	本校の伝統や文化、校風は生徒の精神性や生き方を深めていると思いますか？(A-4-2)	そう思う				35.9
		やや思う				51.3
		あまり思わない				10.2
		思わない				2.6
	本校の遺産(資料や文化財)の収集・管理・保存は十分だと思いますか？(A-4-3)	そう思う				20.5
		やや思う				53.8
		あまり思わない				25.6
		思わない				0.0

主な Positive ポイント：①災害対策(教職員) ②奨学基金(教職員) ③建学の精神と礼拝による涵養(全対象)
④校風による涵養(教職員)

主な Negative ポイント：①遺産・文化保存(教職員)

改善点：引き続き建学の精神とキリスト教教育を基盤にしつつ、遺産(legacy)の保存・継承が求められる。

B 組織内要因-1 生徒支援

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
1. カリキュラム(1)教科教育(2)行事(3)課外活動	本校の教科カリキュラムは生徒の学力と学習意欲を向上させていると思いますか？ (B-1-1)	そう思う	50.3	37.6	34.8	10.3
		やや思う	38.6	43.3	46.0	51.3
		あまり思わない	8.3	15.5	15.2	28.2
		思わない	2.8	3.6	4.0	10.3
	本校の学習支援（補習、ビッグシスター、夏期講座、スタディサブリなど）は生徒の自主的な学習をサポートしていると思いますか？ (B-1-1)	そう思う	53.6	34.6	27.6	10.3
		やや思う	32.7	36.1	39.7	48.7
		あまり思わない	9.6	22.8	27.2	28.2
		思わない	4.1	6.6	5.5	12.8
	今年度行った行事（遠足、文化祭、体育会など）は自主的な運営や課題解決のための力を身につけるのに役立ちましたか？ (B-1-2)	そう思う	75.2	49.0		
		やや思う	19.4	35.7		
		あまり思わない	3.7	12.1		
		思わない	1.7	3.3		
	授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで情報収集するのに学校ICT（Wi-Fi 設備、Chromebook レンタル、メールやGoogle の運用、ICT 支援員、学習のWeb サイトの運用、その他サポート）は役立ちましたか？ (B-1-3)	そう思う	71.9	52.9		
		やや思う	22.9	34.3		
		あまり思わない	3.3	10.0		
		思わない	2.0	2.7		
授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで図書館を利用した情報収集をする機会がありましたか？ (B-1-3)	そう思う	53.6	35.8			
	やや思う	30.1	24.7			
	あまり思わない	10.7	17.4			
	思わない	5.7	22.1			
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
2. 国際理解教育(1)言語教育(2)国際教育(3)海外進路	本校の言語教育（英語授業、英語プログラム、J 国際特別授業、韓国語講座など）は生徒の言語能力向上に役立ちましたか？ (B-2-1)	そう思う	58.2	42.4	37.9	25.6
		やや思う	29.8	37.7	40	59
		あまり思わない	8.3	13.9	18.3	15.4
		思わない	3.7	6.0	3.8	0.0
	本校の国際理解教育（海外留学・研修プログラム、学内留学・研修プログラム、S 英語科セミナー・エンパワーメントプログラム・キャンプ、解放教育の国際的なトピック学習、海外の子ども支援の取り組みなど）は生徒の国際社会理解に役立ちましたか？ (B-2-2)	そう思う	40.3	39.6		17.9
		やや思う	39.2	33.7		71.8
		あまり思わない	14.4	16.1		10.3
		思わない	6.1	8.2		0.0
	本校の海外進路サポートは、生徒の進路選択に役立ちましたか？ (B-2-3)	そう思う	32.9	29.5	14.9	46.2
		やや思う	32.7	27.8	40.4	43.6
		あまり思わない	20.7	22.5	35.5	7.7
		思わない	13.7	20.2	9.2	2.6

主な Positive ポイント：①行事（中高生） ②探究活動の ICT 利用（中高生） ③図書館利用（中学生）
④言語教育（全対象） ⑤国際理解教育（全対象） 海外進路サポート（教職員）

主な Negative ポイント：①学習支援（全対象） ②図書館利用（高校生） 海外進路サポート（中高生、保護者）

改善点：英語を中心とした言語教育とその基盤である国際理解教育は本校の生命線であり、さらなる発展、特に高校英語科の改革を図る時期に差しかかっている。高校生の図書館利用は、探求的な学習の場面でラーニングコモンズの活用など積極的利用が望ましい。

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
3. 人権教育(1)女子教育(2)人権学習(3)平和学習	本校の解放(人権)教育は、生徒の人権や社会問題の意識向上に役立っていると思いますか？ (B-3-1)	そう思う			41.8	38.5
		やや思う			48.6	53.8
		あまり思わない			8.1	7.7
		思わない			1.5	0.0
	本校の解放(人権)教育は、生徒の多様な性の理解を深めましたか？ (B-3-1)	そう思う	63.2	67.8		38.5
		やや思う	27.7	25.8		46.2
		あまり思わない	7.2	4.0		15.4
		思わない	2.0	2.5		0.0
	本校の学校生活や解放(人権)教育は、様々な違い(国籍、文化、習慣、宗教、考え方など)をもつ人たちへの、生徒の理解を深めたか？ (B-3-2)	そう思う	68.4	66.4		41.0
		やや思う	26.1	27.6		56.4
		あまり思わない	3.9	4.4		2.6
		思わない	1.5	1.6		0.0
本校の解放(人権)教育は、生徒の戦争・紛争・平和な世界の構築に対する意識を高めましたか？ (B-3-3)	そう思う	63.8	66.0		35.9	
	やや思う	30.1	27.6		53.8	
	あまり思わない	3.9	4.5		10.3	
	思わない	2.2	1.9		0.0	
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
4. 自立支援(1)支援教育(2)生活指導(3)進路指導	生徒に学校生活で困ったこと(いじめ、ハラスメント、人間関係、成績不振、不登校など)があった場合、本校のサポート(面談、支援、指導など)は十分だと思えますか？ (B-4-1)	そう思う	51.4	42.4	35.2	17.9
		やや思う	29.4	34.8	44.7	41.0
		あまり思わない	12.9	15.0	15.6	35.9
		思わない	6.3	7.8	4.5	5.2
	本校における基本的な生活指導のルールを守れましたか？(生徒)／生徒が卒業後の社会生活を送るうえで適切だと思えますか？(保護者、教職員) (B-4-2)	そう思う	67.5	70.6	50.6	20.5
		やや思う	27.0	25.9	39.7	48.7
		あまり思わない	3.1	2.9	8.5	23.1
		思わない	2.4	0.5	1.2	7.7
	学内の教職員、学外の来校者、および生徒間で、あいさつなど基本的なコミュニケーションを実行できましたか？ (B-4-2)	そう思う	60.8	63.4		
		やや思う	33.8	30.3		
		あまり思わない	4.4	5.2		
		思わない	1.1	1.1		
	本校の進路指導は、将来の進路選択に関わる必要な情報とサポートを生徒に提供していると思えますか？ (B-4-3)	そう思う	59	49.8	38.1	15.4
		やや思う	31.6	34.0	49.3	56.4
		あまり思わない	6.5	11.8	10.7	20.5
		思わない	2.8	4.4	2.1	7.7
	本校の進路指導は、将来の進路選択、特に多様な入試制度(協定校・指定校推薦、AO・総合選抜入試)に対応していると思えますか？ (B-4-3)	そう思う	56.0	49.1	43.1	17.9
		やや思う	34.2	35.9	44.2	56.4
		あまり思わない	7.8	11.7	10.4	15.4
		思わない	2.0	3.3	2.3	10.3
本校の進路指導は、あなたの学習に関するモチベーションの向上や学習方法の見直しに役立ちましたか？ (B-4-3)	そう思う	52.3	43.5			
	やや思う	35.1	37.4			
	あまり思わない	8.3	14.5			
	思わない	4.4	4.5			

主な Positive ポイント： ①人権教育全般(全対象) ②生活指導(中高生、保護者) ③進路指導(中高生、保護者)
④コミュニケーション(中高生)

主な Negative ポイント：①生徒支援・対応(教職員) ②生活指導(教職員) ③進路指導(教職員)

改善点：生徒支援・生活指導・進路指導の3点で中高生・保護者と教職員間で、評価の乖離がある。十分な支援が出来なかったという教職員の自己分析も含みつつ、システムと資源の見直しを調査する必要がある。

C 組織内要因-2 スタッフ支援

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
1. 労働環境(1)待遇(2)健康管理(3)福利厚生	本校のクラブ活動・生徒会活動・委員会活動では、顧問やコーチから必要なサポートがありますか？ (C-1-1)	そう思う	49.9	42.1		
		やや思う	29.6	34.4		
		あまり思わない	12.4	12.9		
		思わない	8.1	10.6		
	本校の給与や制度等待遇は必要十分だと思いますか？ (C-1-1)	そう思う				17.9
		やや思う				46.2
		あまり思わない				20.5
		思わない				15.4
	本校の教職員の健康管理は必要十分だと思いますか？ (C-1-2)	そう思う				12.8
		やや思う				38.5
		あまり思わない				30.8
		思わない				17.9
本校の教職員の福利厚生制度は必要十分だと思いますか？ (C-1-3)	そう思う				17.9	
	やや思う				35.9	
	あまり思わない				20.5	
	思わない				25.6	
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
2. キャリア支援(1)キャリアプラン(2)研修制度(3)資格取得支援	本校の教職員のキャリアプランの支援は必要十分だと思いますか？ (C-2-1)	そう思う				28.2
		やや思う				46.2
		あまり思わない				23.1
		思わない				2.5
	本校で実施、本校が紹介する教職員の研修制度は必要十分だと思いますか？ (C-2-2)	そう思う				10.3
		やや思う				20.5
		あまり思わない				41.0
		思わない				28.2
	本校で実施、本校が紹介する資格取得のためのプログラムや配慮は必要十分だと思いますか？ (C-2-3)	そう思う				5.6
		やや思う				28.2
		あまり思わない				38.5
		思わない				28.2
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
3. チーム形成(1)有機的なチーム(2)Servant Leader(3)外部資源の活用	所属する単位(学年会、委員会、校務分掌、教科会など)は有機的に機能したと思いますか？ (C-3-1)	そう思う				10.3
		やや思う				48.7
		あまり思わない				23.1
		思わない				17.9
	生徒・保護者が必要な時すぐに、教職員と相談・面会・面談ができましたか？ (C-3-1)	そう思う	44.7	42.4	47.5	25.6
		やや思う	33.3	41.4	39.7	48.7
		あまり思わない	14.6	13.0	10.9	20.5
		思わない	7.4	3.2	1.9	10.3
	教員が研修日・欠勤・出張などで不在の場合でも、担任や担任以外でクラスや教科担当生徒への必要な連絡、サポートができたと思いますか？ (C-3-2)	そう思う	50.5	49.1	46.8	33.3
		やや思う	27.0	33.2	40.7	43.6
		あまり思わない	11.8	11.7	10.5	20.5
		思わない	10.7	6.0	2.0	2.6

主な Positive ポイント：クラブ活動（中高生） ②チームによる生徒・保護者支援（中高生、保護者）

主な Negative ポイント：①給与・待遇 ②健康管理 ③福利厚生 ④有機的なチーム形成（いずれも教職員）

改善点：生徒・保護者と教職員間での評価に乖離がある。健康管理を含む教職員の「働きかた改革」の支援として、構造改革やシステムの導入、教職員間のコミュニティ形成、Servant leadership マインドの形成が急務である。

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
4. システム(1)教育業務支援(2)経理業務支援(3)管理業務支援	本校の教育業務支援のためのインフラ（機器、ソフトウェア）の整備は必要十分だと思いますか？（C-4-1）	そう思う				25.6
		やや思う				43.6
		あまり思わない				12.8
		思わない				17.9
	本校の経理業務支援(出張旅費精算など)のためのインフラ（機器、ソフトウェア）の整備は必要十分だと思いますか？（C-4-2）	そう思う				10.3
		やや思う				43.6
		あまり思わない				25.6
		思わない				20.5
	本校の管理業務（出退勤管理、施設予約など）のためのインフラ（機器、ソフトウェア）の整備は必要十分だと思いますか？（C-4-3）	そう思う				12.8
		やや思う				51.3
		あまり思わない				23.1
		思わない				12.8

主な Positive ポイント：①教育業務支援（教職員）

主な Negative ポイント：②経理および管理業務支援（教職員）

改善点：「働きかた改革」の支援として、業務軽減・時短のための経理および管理システムの早期構築が求められる。

D 組織外への働き

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員	
1. 広報(1)受験生向け(2)塾向け(3)メディア向け	入学前に学校についての情報が十分に提供されていると思いますか？（説明会、個別相談会、地域での説明会、HP、SNSなど）(D-1-1)	そう思う			53.0	33.3	
		やや思う			38.2	41	
		あまり思わない			8.2	20.5	
		思わない			1.6	5.2	
	塾や受験業者と相互に情報が交換・提供され、効果的な生徒募集ができていますか？(D-1-2)	そう思う				28.2	
		やや思う				56.4	
		あまり思わない				12.8	
		思わない				2.6	
	学校についてやイベントの情報が十分にメディアに提供されていると思いますか？(D-1-3)	そう思う				33.3	
		やや思う				46.2	
		あまり思わない				17.9	
		思わない				2.6	
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員	
2. 保護者支援(1)PTA活動(2)就学支援(3)保護者支援	へール会（PTA）活動、クラスの懇親会など、保護者間・保護者と教員間の交流や理解を深める活動がなされていると思いますか？（D-2-1）	そう思う			37.9	17.9	
		やや思う			46.0	46.2	
		あまり思わない			14.4	25.6	
		思わない			1.7	10.3	
	学内の奨学金制度（へール会、グループ・ライダー・シオン）は保護者に十分に告知されていると思いますか（D-2-2）	そう思う				49.1	17.9
		やや思う				42.0	46.2
		あまり思わない				7.2	28.2
		思わない				1.7	7.7
	学外の奨学金・就学支援金制度の案内、生徒・保護者支援のための支援制度や施設などの紹介は十分になされていると思いますか？（D-2-3）	そう思う				47.6	15.4
		やや思う				43.6	51.3
		あまり思わない				8.1	30.8
		思わない				0.7	2.5

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
3. 同窓会(1) ネットワーク(2) 共同事業(3) 生徒支援	本校のノベルティ、オリジナルグッズや学用品は充実していると思いますか？ (D-3-2)	そう思う			53.0	59.0
		やや思う			38.2	33.3
		あまり思わない			7.8	2.6
		思わない			1.0	5.1
	本校の制服等のオプション品 (ベスト、サマーセーター、パンツ、カバン類) は充実していると思いますか？ (D-3-2)	そう思う			69.4	59.0
		やや思う			26.6	33.3
		あまり思わない			2.2	2.6
		思わない			1.8	5.1
	生徒のキャリア支援やモデルケースとして、卒業生との連携や支援を十分に活用できていると思いますか？ (D-3-3)	そう思う				30.8
		やや思う				48.7
		あまり思わない				15.4
		思わない				5.1
		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
4. 社会貢献(1) 地域貢献(2) 施設支援(3) 国際貢献	本校の生徒や卒業生による地域・社会貢献プログラムやボランティア活動は充実していると思いますか？ (D-4-1)	そう思う			45.7	17.9
		やや思う			44.7	30.8
		あまり思わない			9.1	38.5
		思わない			0.5	12.8
	本校の生徒や卒業生による地域や関係のある学外施設・団体の支援は充実していると思いますか？ (D-4-2)	そう思う				10.3
		やや思う				41.0
		あまり思わない				38.5
		思わない				10.3
	本校の生徒や卒業生の国際社会への貢献は充実していると思いますか？ (D-4-3)	そう思う				10.3
		やや思う				38.5
		あまり思わない				46.2
		思わない				5.2

主な Positive ポイント：①入試情報提供 ②PTA 活動 ③奨学金支援 ③制服・ノベルティ ④地域社会貢献活動 (いずれも保護者)

主な Negative ポイント：①入試情報提供 ②PTA 活動 ③奨学金支援 ④地域社会貢献活動 ⑤外部団体支援 ⑥国際社会貢献活動 (いずれも教職員)

改善点：保護者と教職員間での評価に乖離がある。見方を変えれば教職員の理想・目標設定と実績に差があると評価していると言える。地域社会貢献はコロナ禍における活動制限の影響のみならず、活動を実行する時間的な余白がないことが指摘できる。今後、これらの分野・活動をどう計画・実施・発展させるかは、大阪女学院の「奉仕」の具現化、魅力ある学校創りの根幹にかかわる。

E 総評

		回答 (%)	中学生	高校生	保護者	教職員
帰属意識／リピート率、自己評価	大阪女学院が好きですか？あるいは大阪女学院性であることに誇りを持っていますか？ (生徒) / 知人・友人の子弟や親戚または家族に、大阪女学院の受験をお薦めできますか？ (保護者、教職員)	そう思う	74.3	72.3	75	15.4
		やや思う	19.3	20.2	19.8	61.5
		あまり思わない	4.4	5.6	4.0	20.5
		思わない	1.5	1.9	1.2	2.6

主な Positive ポイント：中高生・保護者の評価はいずれも 90 数%を超える。

主な Negative ポイント：中高生・保護者に比較すると教職員の Positive 評価がやや低い (80%超)

改善点：私立学校において帰属意識・母校への誇りを生徒・保護者が持てることは、目には見えない成果であり、持続的な生徒募集の基盤である。近年は在籍生徒に占める姉妹および卒業生の子弟の割合が増加傾向にある。現在および過去の事業への評価を分析し、本校の価値観を共有しつつ、各時代において必要な施策を今後も継続的に開発していくことが望まれる。

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
学校の基本的な資産	質問 1	本校の校舎（教室、実験室、M/Lームなど）、図書館、食堂、その他の施設）はあなたの学習活動に役立っていますか？（A-2-1）	J1	81.7	16.3	2.0	0.0	98.0
			J2	84.6	9.6	3.2	2.6	94.2
			J3	73.3	21.3	2.7	2.7	94.7
			中高集計	80.0	15.7	2.6	1.7	95.6
			S1	71.1	23.4	4.1	1.4	94.5
			S2	67.0	24.3	7.8	1.0	91.3
			S3	75.4	17.7	5.2	1.7	93.1
			中高集計	71.3	21.8	5.5	1.4	93.1
			総合集計	74.7	19.4	4.4	1.5	94.1
	質問 2	本校の学校 ICT（情報通信技術）の活用（Wi-Fi設備、Chromebookレンタル、メールやGoogleの運用、ICT支援員、学習のWebサイトの運用、その他サポート）はあなたの学習活動に役立ちましたか？（A-2-2）	J1	70.6	22.2	6.5	0.7	92.8
			J2	60.3	32.1	2.6	5.1	92.3
			J3	66.0	30.7	3.3	0.0	96.7
			中高集計	65.6	28.3	4.1	2.0	93.9
			S1	56.4	33.0	9.3	1.4	89.3
			S2	51.0	38.8	9.2	1.0	89.8
			S3	62.9	26.7	7.3	3.0	89.7
			中高集計	56.9	32.6	8.6	1.8	89.6
			総合集計	60.3	31.0	6.9	1.9	91.2
	質問 3	本校の衛生施設（トイレ、手洗い場など）は機能を果たしていますか？（A-2-3）	J1	66.0	28.1	4.6	1.3	94.1
			J2	69.9	19.9	7.1	3.2	89.7
			J3	66.7	22.7	6.0	4.7	89.3
			中高集計	67.5	23.5	5.9	3.1	91.1
			S1	25.4	31.6	24.7	18.2	57.8
			S2	43.2	30.6	20.9	5.3	73.8
			S3	39.2	26.7	19.8	14.2	65.9
			中高集計	34.8	29.8	22.1	13.3	64.6
			総合集計	47.5	27.4	15.8	9.3	74.8
	質問 4	本校の空調設備は機能を果たしていますか？（A-2-3）	J1	55.6	37.3	6.5	0.7	92.8
			J2	50.0	31.4	16.0	2.6	81.4
			J3	47.3	32.7	13.3	6.7	80.0
			中高集計	51.0	33.8	12.0	3.3	84.7
			S1	30.6	39.9	20.6	8.9	70.4
			S2	39.3	35.9	18.4	6.3	75.2
			S3	43.1	32.3	16.8	7.8	75.4
			中高集計	37.0	36.4	18.8	7.8	73.4
			総合集計	42.4	35.4	16.2	6.1	77.8
	質問 5	本校の感染症対策は機能を果たしていますか？（A-2-3）	J1	62.1	32.0	5.2	0.7	94.1
			J2	50.6	29.5	14.7	5.1	80.1
			J3	48.7	34.0	14.0	3.3	82.7
			中高集計	53.8	31.8	11.3	3.1	85.6
			S1	37.5	42.6	14.8	5.2	80.1
			S2	36.4	46.1	15.5	1.9	82.5
S3			48.3	33.6	13.4	4.7	81.9	
中高集計			40.6	40.7	14.5	4.1	81.3	
総合集計			45.7	37.3	13.3	3.7	83.0	
質問 6	本校の保健活動（保健室、疾病時のサポート、保健だより）はあなたの健康や安全管理に役立っていますか？（A-2-3）	J1	62.7	26.8	8.5	2.0	89.5	
		J2	62.2	28.2	6.4	3.2	90.4	
		J3	62.7	27.3	8.7	1.3	90.0	
		中高集計	62.5	27.5	7.8	2.2	90.0	
		S1	49.8	36.1	10.7	3.4	85.9	
		S2	45.6	40.3	11.7	2.4	85.9	
		S3	53.9	28.0	12.1	6.0	81.9	
		中高集計	49.9	34.7	11.4	4.0	84.6	
		総合集計	54.8	31.9	10.0	3.3	86.7	
質問 7	本校の建学の精神、スクールモットー、教育方針などは生徒に理解されていると思いますか？（A-4-1）	J1	56.9	37.9	3.9	1.3	94.8	
		J2	50.0	33.3	13.5	3.2	83.3	
		J3	41.3	43.3	12.0	3.3	84.7	
		中高集計	49.5	38.1	9.8	2.6	87.6	

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・ やや思う計
学校の基本的な資産	質問 7	本校の建学の精神、スクールモットー、教育方針などは生徒に理解されていると思いますか？(A-4-1)	S1	45.4	40.5	10.7	3.4	85.9
			S2	43.7	40.3	14.1	1.9	84.0
			S3	62.1	27.2	7.8	3.0	89.2
			中高集計	50.2	36.2	10.7	2.9	86.4
			総合集計	49.9	37.0	10.4	2.8	86.9
	質問 8	本校の礼拝はあなたの精神性や生き方を深めていると思いますか？(A-4-1)	J1	52.3	32.0	14.4	1.3	84.3
			J2	44.2	37.8	10.9	7.1	82.1
			J3	47.3	31.3	12.7	8.7	78.7
			中高集計	47.9	33.8	12.6	5.7	81.7
			S1	52.6	33.7	10.7	3.1	86.3
			S2	43.2	41.7	12.1	2.9	85.0
			S3	68.1	22.8	6.0	3.0	90.9
			中高集計	54.9	32.5	9.6	3.0	87.4
			総合集計	52.2	33.0	10.8	4.0	85.2

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
教育活動	質問 9	本校の教科カリキュラムは各自の学力と学習意欲を向上させていると思いますか？（B-1-1）	J1	55.6	33.3	9.2	2.0	88.9
			J2	51.9	38.5	5.8	3.8	90.4
			J3	43.3	44.0	10.0	2.7	87.3
			中高集計	50.3	38.6	8.3	2.8	88.9
			S1	37.1	45.4	15.1	2.4	82.5
			S2	36.4	45.6	15.0	2.9	82.9
			S3	39.2	38.8	16.4	5.6	79.8
			中高集計	37.6	43.3	15.5	3.6	80.9
	総合集計	42.5	41.5	12.7	3.3	84.4		
	質問 10	本校の学習支援（補習、ビッグシスター、夏期講座、スタディサプリなど）は自主的な学習をサポートしていると思いますか？（B-1-1）	J1	54.9	35.9	7.2	2.0	90.8
			J2	59.0	28.2	9.0	3.8	87.2
			J3	46.7	34.0	12.7	6.7	80.7
			中高集計	53.6	32.7	9.6	4.1	86.3
			S1	31.6	38.8	23.7	5.8	70.4
			S2	33.0	38.8	19.9	8.3	71.8
			S3	39.7	30.2	24.1	6.0	69.8
			中高集計	34.6	36.1	22.8	6.6	70.6
	総合集計	41.9	34.8	17.7	5.6	76.7		
	質問 11	今年度行った行事（遠足、文化祭、体育会など）は自主的な運営や課題解決のための力を身につけるのに役立ちましたか？（B-1-2）	J1	76.5	21.6	1.3	0.7	98.1
			J2	76.9	16.0	5.1	1.9	92.9
			J3	72.0	20.7	4.7	2.7	92.7
			中高集計	75.2	19.4	3.7	1.7	94.6
			S1	42.3	39.2	15.5	3.1	81.4
			S2	49.5	35.0	11.7	3.9	84.5
			S3	56.9	31.9	8.2	3.0	88.8
			中高集計	49.0	35.7	12.1	3.3	84.6
	総合集計	59.1	29.4	8.8	2.7	88.5		
	質問 12	授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで情報収集するのに学校 ICT（Wi-Fi 設備、Chromebook レンタル、メールや Google の運用、ICT 支援員、学習の Web サイトの運用、その他サポート）は役立ちましたか？（B-1-3）	J1	73.2	20.9	3.3	2.6	94.1
J2			67.3	26.3	4.5	1.9	93.6	
J3			75.3	21.3	2.0	1.3	96.7	
中高集計			71.9	22.9	3.3	2.0	94.8	
S1			54.0	33.0	11.3	1.7	86.9	
S2			46.6	40.3	8.3	4.9	86.9	
S3			57.3	30.6	9.9	2.2	87.9	
中高集計			52.9	34.3	10.0	2.7	87.2	
総合集計	60.3	29.9	7.4	2.4	90.2			
質問 13	授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで図書館を利用した情報収集をする機会がありましたか？（B-1-3）	J1	56.2	28.1	11.1	4.6	84.3	
		J2	52.6	27.6	11.5	8.3	80.1	
		J3	52.0	34.7	9.3	4.0	86.7	
		中高集計	53.6	30.1	10.7	5.7	83.7	
		S1	25.8	25.8	19.9	28.5	51.5	
		S2	27.2	30.6	16.0	26.2	57.8	
		S3	56.0	18.1	15.5	10.3	74.1	
		中高集計	35.8	24.7	17.4	22.1	60.5	
総合集計	42.7	26.8	14.8	15.7	69.4			
質問 14	本校の言語教育（英語授業、英語プログラム、国際特別授業、韓国語講座など）はあなたの言語能力向上に役立ちましたか？（B-2-1）	J1	66.0	25.5	5.9	2.6	91.5	
		J2	55.8	28.2	9.6	6.4	84.0	
		J3	52.7	36.0	9.3	2.0	88.7	
		中高集計	58.2	29.8	8.3	3.7	88.0	
		S1	39.5	40.2	14.4	5.8	79.7	
		S2	36.4	43.7	14.1	5.8	80.1	
		S3	51.3	29.3	12.9	6.5	80.6	
		中高集計	42.4	37.7	13.9	6.0	80.1	
総合集計	48.5	34.7	11.7	5.1	83.2			
質問 15	本校の国際理解教育（海外留学・研修プログラム、学内留学・研修プログラム、英語科セミナー・エンパワーメントプログラム・キャンプ、解放教育の	J1	41.8	39.2	13.7	5.2	81.7	
		J2	39.1	41.0	13.5	6.4	80.1	
		J3	40.0	37.3	16.0	6.7	77.3	
		中高集計	40.3	39.2	14.4	6.1	79.5	

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
		国際的なトピック学習、海外の子ども支援の取り組みなど)はあなたの国際社会理解に役立ちましたか?(B-2-2)						
教育活動	質問15	本校の国際理解教育(海外留学・研修プログラム、学内留学・研修プログラム、英語科セミナー・エンパワーメントプログラム・キャンプ、解放教育の国際的なトピック学習、海外の子ども支援の取り組みなど)はあなたの国際社会理解に役立ちましたか?(B-2-2)	S1	34.0	33.7	22.7	9.6	67.7
			S2	33.5	40.3	15.5	10.7	73.8
			S3	52.2	28.0	11.6	8.2	80.2
			中高集計	39.6	33.7	17.1	9.5	73.4
			総合集計	39.9	35.9	16.1	8.2	75.8
	質問16	本校の海外進路サポートは、あなたの進路選択に役立ちましたか?(B-2-3)	J1	35.9	30.1	20.9	13.1	66.0
			J2	34.6	34.6	17.9	12.8	69.2
			J3	28.0	33.3	23.3	15.3	61.3
			中高集計	32.9	32.7	20.7	13.7	65.6
			S1	24.7	31.6	25.8	17.9	56.4
			S2	25.2	29.1	24.3	21.4	54.4
			S3	39.2	22.0	16.8	22.0	61.2
	中高集計	29.5	27.8	22.5	20.2	57.3		
	総合集計	30.8	29.7	21.8	17.7	60.5		
	質問17	本校の解放(人権)教育は、あなたの多様な性の理解を深めましたか?(B-3-1)	J1	65.4	26.8	5.9	2.0	92.2
			J2	59.6	27.6	10.9	1.9	87.2
			J3	64.7	28.7	4.7	2.0	93.3
			中高集計	63.2	27.7	7.2	2.0	90.8
			S1	67.7	26.1	4.5	1.7	93.8
			S2	57.3	33.5	5.3	3.9	90.8
			S3	77.2	18.5	2.2	2.2	95.7
	中高集計	67.8	25.8	4.0	2.5	93.6		
	総合集計	66.0	26.5	5.2	2.3	92.5		
	質問18	本校の学校生活や解放(人権)教育は、様々な違い(国籍、文化、習慣、宗教、考え方など)をもつ人々への、あなたの理解を深めましたか?(B-3-2)	J1	69.9	26.8	2.0	1.3	96.7
			J2	64.7	28.2	5.1	1.9	92.9
			J3	70.7	23.3	4.7	1.3	94.0
			中高集計	68.4	26.1	3.9	1.5	94.6
S1			67.0	27.5	4.1	1.4	94.5	
S2			54.4	37.9	5.8	1.9	92.2	
S3			76.3	18.5	3.4	1.7	94.8	
中高集計	66.4	27.6	4.4	1.6	94.0			
総合集計	67.2	27.0	4.2	1.6	94.2			
質問19	本校の解放(人権)教育は、あなたの戦争・紛争・平和な世界の構築に対する意識を高めましたか?(B-3-3)	J1	65.4	29.4	3.3	2.0	94.8	
		J2	59.6	31.4	5.8	3.2	91.0	
		J3	66.7	29.3	2.7	1.3	96.0	
		中高集計	63.8	30.1	3.9	2.2	93.9	
		S1	62.2	32.0	4.1	1.7	94.2	
		S2	56.3	33.5	6.8	3.4	89.8	
		S3	79.3	16.8	3.0	0.9	96.1	
中高集計	66.0	27.6	4.5	1.9	93.6			
総合集計	65.2	28.5	4.3	2.0	93.7			
質問20	本校の解放(人権)教育は、あなたの戦争・紛争・平和な世界の構築に対する意識を高めましたか?(B-3-3)	J1	68.0	24.8	5.2	2.0	92.8	
		J2	66.7	28.2	3.2	1.9	94.9	
		J3	76.0	18.0	4.7	1.3	94.0	
		中高集計	70.2	23.7	4.4	1.7	93.9	
		S1	68.0	26.8	3.8	1.4	94.8	
		S2	56.3	35.4	6.3	1.9	91.7	
		S3	75.4	21.1	1.7	1.7	96.6	
中高集計	67.1	27.4	3.8	1.6	94.5			
総合集計	68.3	26.0	4.0	1.7	94.3			
質問21	学校生活で困ったこと(いじめ、ハラスメント、人間関係、成績不振、不登校など)があった場合、本校のサポ-	J1	54.2	30.1	11.8	3.9	84.3	
		J2	49.4	30.1	14.1	6.4	79.5	
		J3	50.7	28.0	12.7	8.7	78.7	

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
		ト（面談、支援、指導など）は役に立ちましたか？（B-4-1）						
教育活動	質問 2 1	学校生活で困ったこと（いじめ、ハラスメント、人間関係、成績不振、不登校など）があった場合、本校のサポート（面談、支援、指導など）は役に立ちましたか？（B-4-1）	中高集計	51.4	29.4	12.9	6.3	80.8
			S1	42.3	34.7	15.8	7.2	77.0
			S2	38.8	39.8	14.6	6.8	78.6
			S3	45.7	30.6	14.2	9.5	76.3
			中高集計	42.4	34.8	15.0	7.8	77.2
			総合集計	45.9	32.7	14.1	7.2	78.6
	質問 2 2	本校における基本的な生活指導のルールを守れましたか？（B-4-2）	J1	69.9	27.5	2.0	0.7	97.4
			J2	69.9	22.4	4.5	3.2	92.3
			J3	62.7	31.3	2.7	3.3	94.7
			中高集計	67.5	27.0	3.1	2.4	94.6
			S1	69.1	27.1	3.1	0.7	96.2
			S2	66.0	30.6	2.9	0.5	96.6
			S3	76.7	20.3	2.6	0.4	97.0
			総合集計	69.4	26.3	2.9	1.3	95.8
	質問 2 3	学内の教職員、学外の来校者、および生徒間で、あいさつなど基本的なコミュニケーションを実行できましたか？（B-4-2）	J1	61.4	34.0	4.6	0.0	95.4
			J2	62.2	33.3	2.6	1.9	95.5
			J3	58.7	34.0	6.0	1.3	92.7
			中高集計	60.8	33.8	4.4	1.1	94.6
			S1	64.3	28.5	5.8	1.4	92.8
			S2	54.4	38.3	5.8	1.5	92.7
			S3	70.3	25.4	3.9	0.4	95.7
			総合集計	62.4	31.6	4.9	1.1	94.0
	質問 2 4	本校の進路指導は、将来の進路選択に関わる必要な情報をあなたに提供していますか？（B-4-3）	J1	58.2	36.6	4.6	0.7	94.8
			J2	61.5	25.0	7.7	5.8	86.5
			J3	57.3	33.3	7.3	2.0	90.7
			中高集計	59.0	31.6	6.5	2.8	90.6
S1			50.9	34.0	11.7	3.4	84.9	
S2			45.6	39.3	10.7	4.4	85.0	
S3			52.2	29.3	12.9	5.6	81.5	
総合集計			49.8	34.0	11.8	4.4	83.8	
質問 2 5	本校の進路指導は、将来の進路選択、特に多様な進学・入試制度に対応していますか？（B-4-3）	J1	56.9	35.3	7.2	0.7	92.2	
		J2	51.9	35.9	8.3	3.8	87.8	
		J3	59.3	31.3	8.0	1.3	90.7	
		中高集計	56.0	34.2	7.8	2.0	90.2	
		S1	48.1	37.8	11.7	2.4	85.9	
		S2	45.6	41.3	10.7	2.4	86.9	
		S3	53.4	28.9	12.5	5.2	82.3	
		総合集計	49.1	35.9	11.7	3.3	85.0	
質問 2 6	本校の進路指導は、あなたの学習に関するモチベーションの向上や学習方法の見直しに役立ちましたか？（B-4-3）	J1	52.9	38.6	7.2	1.3	91.5	
		J2	50.6	34.6	7.1	7.7	85.3	
		J3	53.3	32.0	10.7	4.0	85.3	
		中高集計	52.3	35.1	8.3	4.4	87.4	
		S1	44.0	39.5	14.1	2.4	83.5	
		S2	37.4	45.1	14.6	2.9	82.5	
		S3	48.3	28.0	15.1	8.6	76.3	
		総合集計	43.5	37.4	14.5	4.5	80.9	
			46.9	36.5	12.1	4.5	83.4	

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
教職員の支援	質問 2 7	本校のクラブ活動・生徒会活動・委員会活動では、顧問やコーチから必要なサポートがありますか？(C-1-1)	J1	55.6	28.1	10.5	5.9	83.7
			J2	49.4	31.4	10.3	9.0	80.8
			J3	44.7	29.3	16.7	9.3	74.7
			中高集計	49.9	29.6	12.4	8.1	79.5
			S1	40.9	35.1	15.1	8.9	75.9
			S2	35.9	36.9	15.0	12.1	72.8
			S3	49.1	31.5	8.2	11.2	80.6
			中高集計	42.1	34.4	12.9	10.6	76.5
			総合集計	45.1	32.6	12.7	9.6	77.7
	質問 2 8	本校の教職員とは、あなたが必要な時すぐに相談・面会・面談ができますか？(C-3-1)	J1	46.4	35.3	14.4	3.9	81.7
			J2	42.9	30.8	16.0	10.3	73.7
			J3	44.7	34.0	13.3	8.0	78.7
			中高集計	44.7	33.3	14.6	7.4	78.6
			S1	36.1	44.3	16.2	3.4	80.4
			S2	42.7	46.1	8.7	2.4	88.8
			S3	50.0	33.6	12.9	3.4	83.6
			中高集計	42.4	41.4	13.0	3.2	83.8
			総合集計	43.3	38.3	13.6	4.8	81.6
	質問 2 9	クラス担任が研修日・欠勤・出張などで不在の時、あなたのクラスへの必要なサポートはありますか？(C-3-1)	J1	51.6	30.1	10.5	7.8	81.7
			J2	47.4	25.6	12.8	14.1	73.1
			J3	52.7	25.3	12.0	10.0	78.0
			中高集計	50.5	27.0	11.8	10.7	77.6
			S1	50.2	34.4	8.2	7.2	84.5
			S2	44.2	37.9	14.6	3.4	82.1
			S3	52.2	27.6	13.4	6.9	79.7
			中高集計	49.1	33.2	11.7	6.0	82.3
			総合集計	49.7	30.8	11.7	7.8	80.5

質問区分	質問	質問内容	学年	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・ やや思 う計
学校生活 全般	質問 3 0	最後の質問です。あなたは大阪女学院が好きですか？あるいは大阪女学院生であることに誇りをもっていますか？	J1	81.0	16.3	2.0	0.7	97.4
			J2	69.9	23.7	3.8	2.6	93.6
			J3	72.0	19.3	7.3	1.3	91.3
			中高集計	74.3	19.8	4.4	1.5	94.1
			S1	65.6	24.4	7.9	2.1	90.0
			S2	65.5	26.7	6.3	1.5	92.2
			S3	86.6	9.1	2.2	2.2	95.7
			中高集計	72.3	20.2	5.6	1.9	92.5
			総合集計	73.1	20.0	5.1	1.8	93.1